

協働テーマ

測量データからスピーディに3Dモデルを作って、住民等関係者にわかりやすく道路整備の完成イメージを伝えたい！

■ 現場課題

場所

建設局総務部企画課

現場課題

①道路整備（新設・拡幅）を行う際、現況の地盤高と道路の高さが異なる場合が多く、完成イメージを住民の皆様にとって頂くことが難しい。②測量データや設計図書から3Dの完成イメージを作成して、住民の皆様等関係者への説明に活用したい。

■ プロジェクト概要

目的
(解決策の方向性)

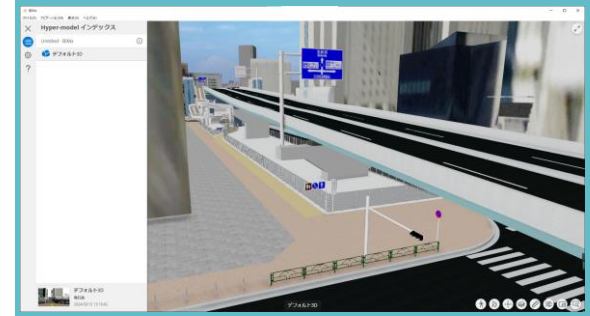
住民等関係者に提示したい意思伝達モデル（BIM+a）を作成し、将来どのようなBIMモデルの提供が必要か検討する

取り組み内容

期間：2023.12～2024.3
 対象：環4港南の橋梁及びその近隣環境
 実施事項：
 ・現在計画中の図面からBIMモデルを作成
 ・意思伝達モデルへの変換、及びビジュアライゼーション
 ・将来にむけて、EIRの基礎を策定

成果

・意思伝達モデルを用いて説明をすることによって、理解率の向上が期待できる。
 ・図面では発見できなかった課題を見つけることができた。
 ・ドローン視点だけでなく、車視線や、歩行者視線で空間を歩きながら、検証することができた。



作成したBIMモデル



鳥瞰の意思伝達モデル



アイレベルの意思伝達モデル